IP Phone Adapter IPA201チェックリスト

アイエフネットIP-Phone（シンプルコース）

1．本機を設置、設定後にランプの点灯状態の確認と通話テストを実行してください。完了している項目には下記のチェックボックスにチェックをし、次の項目に進んでください。

2．下記の項目が全てチェック完了した時点で本機の設置、設定は完了になります。チェックができない項目には、下部に記載されているページにある「対策」の項目を参照してください。

3．それでも解決しない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合せください。

本線編

1.ＰＷＲランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　1へ

2.ステータスランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　2へ

3.ＷＡＮランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　2へ

4.ＰＰＰランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　2へ

5.ＣＡ電話ランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　2へ

6.ＡＤランプは消灯していますか？ ☐
◆消灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　3へ

OK!

電話編

7.ＩＮＳランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　5へ

8.ＰＢＸランプは点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　5へ

9.Ｂ１は消灯していますか？ ☐
◆消灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　5へ

10.指定の外線ボタンを掴むとＢ１は点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　6へ

11.Ｂ２は消灯していますか？ ☐
◆消灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　5へ

12.指定の外線ボタンを掴むとＢ２は点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　6へ

OK!

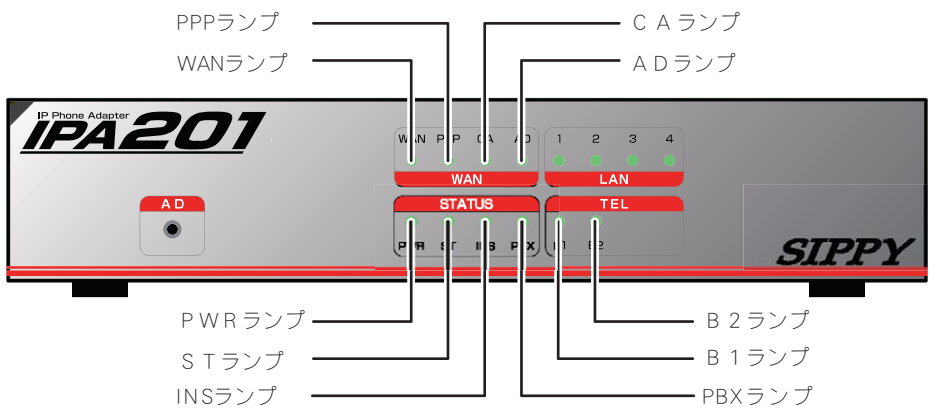
13.受話器を取り、アイエフネット IP-Phoneの050ｄ～ｋ番号へ電話し、「ピピピ」という発信音が鳴ってから通話開始になるかを確認してください。 ☐
◆「ピピ」という音もしくは無音だった場合は・・・・・・・・Ｐ　6へ

14.「Ｂ１」もしくは「Ｂ２」は点灯していますか？ ☐
◆点灯していない場合は・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ　6へ

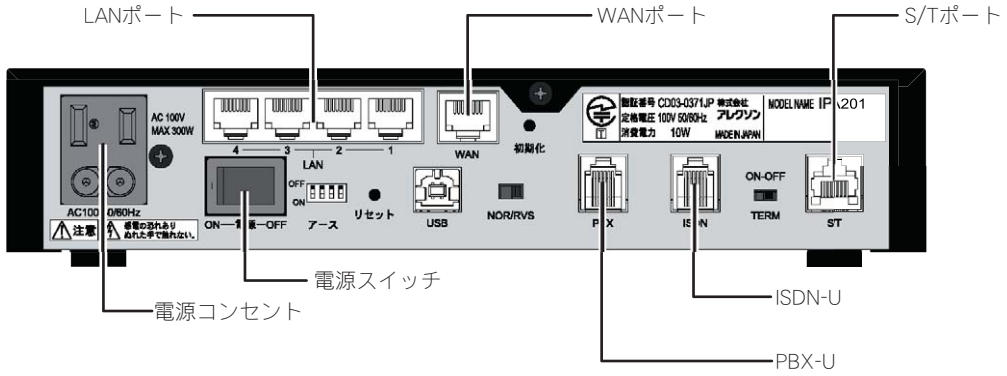
以上の項目が完了ならば、設定確認は完了です

IP Phone Adapter IPA201 チェックリスト

前面ランプ名称



後面ポート名称



前面ランプ動作

LED ランプ名	表示状態	表示状態の内容
ＰＷＲランプ	消灯	電源がＯＦＦの状態です。
	点灯	電源がＯＮの状態です。
ＳＴランプ	消灯	異常動作状態です。
	点滅（遅い）	ファームウェア異常です。更新スイッチを押してください。
	点灯	正常動作状態です。
ＩＮＳランプ	点滅（遅い）	ＩＳＤＮ回線と未設続か、同期が取れず使用不可の状態です。
	点灯	ＩＳＤＮ回線と同期が取れ、使用可能な状態です。
ＰＢＸランプ	点滅（遅い）	ＰＢＸーUと未設続またはレイヤ１の同期が取れず使用不可の状態です。、
	点灯	ファームウェア異常です。更新スイッチを押してください。
Ｂ１ランプ	消灯	ＰＢＸ側Ｂ１チャンネルがＩＳＤＮ回線と接続中もしくは未使用中です。
	点滅（速い）	ＩＳＤＮ回線と直接接続中です。
	点滅（遅い）	ＩＰ電話経由で一般電話と接続中です。
	点灯	ＩＰ電話同士で接続中です。
Ｂ２ランプ	消灯	ＰＢＸ側Ｂ１チャンネルがＩＳＤＮ回線と接続中もしくは未使用中です。
	点滅（速い）	ＩＳＤＮ回線と直接接続中です。
	点滅（遅い）	ＩＰ電話経由で一般電話と接続中です。
	点灯	ＩＰ電話同士で接続中です。
ＷＡＮランプ	消灯	回線モデム等と未設続状態です。
	点灯	回線モデム等と設続状態です。
ＰＰＰランプ	消灯	PPP 接続が未確立状態または、PPPoE の設定が工場出荷時の状態です。
	点滅（速い）	PPP 接続作業中状態または、PPPoE の接続作業中です。
	点滅（遅い）	PPP 接続認証失敗または、PPPoE の設定間違いです。
	点灯	PPP 接続認が確立している状態です。
ＣＡランプ	消灯	ＳＩＰプロキシーが未登録状態または、工場出荷時の状態です。
	点滅（遅い）	ＳＩＰプロキシーの登録失敗状態です。
	点灯	ＳＩＰプロキシーが登録完了状態です。
ＡＤランプ	消灯	最新ファームウェアです。
	点滅（速い）	ファームウェア搭載サーバーとの接続エラーです。
	点滅（遅い）	ファームウェアの更新を示しています。
	点灯	ファームウェアを自動更新中です。
ＬＡＮランプ 1～4	消灯	パソコンと接続が確立していません。
	点滅	パソコンとデータの送受信が行われています。
	点灯	パソコンと接続が確立しています。

症状	原因	確認と対策
PWRランプが点灯しない	本機の電源が入っていない	電源スイッチを「ＯＮ」にして、電源を入れてください。
	電源コードが本機に接続されていない	コンセントから外れている場合は差込直してください。
	電源コードがコンセントに接続されていない	本機から外れている場合は差込直す。
	建物のブレーカー等が切れている	・ブレーカーが「切」になっている場合は「入」にしてください。 ・ブレーカーが「入」になっている場合は一度「切」にしてから「入」にしてください。
	停電している	・停電中は、普及するまでお待ちください。 ・ISDN回線が本機に収容されていて、更にボタン電話主装置が停電対応の場合は、ISDN回線にて通話ができます。
	同じコンセントで他の電気製品も使えない	・他の電気製品が動かない時はコンセントの修理、もしくは他のコンセントを使用してください。 ・他の電気製品が動く時は本機の修理を依頼してください。
	本機が故障している	PBX-U点とISDN-U点を直結していますので、そのままISDN回線ではご利用出来ます。その間にお買い上げの販売店にお問い合わせください。

症状	原因	確認と対策
ＳＴランプが点灯しない	ファームウェアが異常状態	「ＡＤ」スイッチを押してファームウェアを更新してください。
ＷＡＮランプが点灯しない	ADSLモデムや回線終端装置の電源が入っていない	機器の電源を入れてください。
	ADSLモデムや回線終端装置と正しく接続されていない	本機のWANポート及びADSLモデムや回終端装置の配線を一度外してからもう一度「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	正しくケーブルを使用していない	・使用しているケーブルがLANケーブルのカテゴリー５であるかを確かめてください。 ・ケーブルが切断されていないかを確認してください。
ＰＰＰランプが点灯しない	設定が入力されていない	「WANポートの設定」を正しく入力してください。(消灯・遅い点滅の場合)
	接続の準備中	PPPセッションが確立するまでお待ちください。(速い点滅の場合)
	ファームウェア異常	本機裏面にあるリセットスイッチを押してください。
ＣＡランプが点灯しない	設定が入力されていない	「SIPプロキシーの設定」正しく入力してください。(消灯・速い点滅の場合)
	SIPサーバの障害	SIPサーバが復旧するまで暫くお待ちください。
	ファームウェア異常	本機裏面にあるリセットスイッチを押してください。

症状	原因	確認と対策
ＡＤランプが消灯しない	ファームウェア搭載サーバとの接続エラー（速い点滅）	暫くお待ちの上、「ＡＤ」スイッチを押してください。
	ファームウェアの更新が必要（遅い点滅）	「ＡＤ」スイッチを押してください。
	ADSLモデムや回線終端装置と正しく接続されていない	本機のWANポート及びADSLモデムや回線終端装置の配線を一度外してからもう一度「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	ファームウェア異常	本機裏面にあるリセットスイッチを押してください。

・緊急電話等の特殊な電話番号以外は、IP電話へ発信します。
・続けて電話をご利用の場合は、受話器を2秒以上置いてからご利用ください。
・回線選択テーブルを登録しますとISDN回線へ発信します。
(設定にはWeb設定の「高度な設定」→「SIP－回線選択テーブルの設定」→「回線選択テーブルへ追加」で設定可能です。)
・発信先がIP電話経由の場合、**“プププ”**と音が流れてから相手を呼出します。(B 1、又はB 2 ランプが点灯します。)
・IP電話サービスに何らかの障害がある場合は、「一般電話再発信」「有効」の場合、発信のとき受話器から**“ピピ”**と聞こえてから、ISDN回線へ発信します。
「一般電話再発信」が「無効」の場合は、ビジートーン(話中音)が聞こえます。
・ISDN回線へ直接発信するには、電話番号の先頭に「0000」を付加してください。
(「0000」の番号はWeb設定の「高度な設定」→「SIP－回線選択テーブルの設定」→「プリフィックスの設定」で変更可能です。)
・「5555」の4桁発信は機能設定用ですので、IP電話およびISDN回線へ発信できません。
・発信に関する詳細動作は、下図をご参照ください。

本機通話に関するランプと識別音について

	本機の状態	使用回線	ダイヤル時識別音	ランプ		
				PPP	IP電話	B 1/ B 2
導入時	結線完了 (電源OFF状態、停電時)	ISDN	なし	消灯	消灯	消灯
	電源ON (工場出荷状態)	ISDN	なし	消灯	消灯	消灯
	PPP設定完了 (SIP未設定状態)	ISDN	なし	点灯	消灯	消灯
	SIPプロキシー登録失敗 (CAランプ点滅)	ISDN	ピピ	点灯	点滅(遅)	消灯
	SIPプロキシー登録成功 (CAランプ点灯)	－	－	点灯	点灯	消灯
運用中	SIPプロキシー無応答	ISDN	ピピ	点灯	点滅(遅)	消灯
	IP電話接続拒否	ISDN	ピピ	点灯	点灯	消灯
	IP電話同士の接続	IP	プププ	点灯	点灯	点灯
	“0000”＋電話番号	ISDN	なし	点灯	点灯	消灯
	ISDN回線選択テーブル	ISDN	なし	点灯	点灯	消灯
	電源OFFまたは停電時	ISDN	なし	消灯	消灯	消灯

ご注意

- ●緊急電話等の特殊な電話番号以外は、IP電話へ発信します。
- ●「5555」の4桁発信は、IP電話およびISDN回線へ発信できません。
- ●「回線選択テーブル」に登録した電話番号は、ISDN回線へ発信します。
- ●IP電話を使った発信者番号通知についてはISPへお問い合わせください。
- ●IP電話中で相手先が先に通話を終了された場合、接続機器により通常よりビジー音の時間が短く、直ぐに無音となることがあります。

症状	原因	確認と対策
B1・B2ランプが点灯しない	ISDN-Uコネクタのケーブルが抜けている	「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	回線異常	ISDN回線を調べてください。
	ISDN-Uで極性が異なる	・ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。 ・ISDN-U用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
INSランプが点灯しない	PBX-Uコネクタとボタン電話主装置とのケーブルが抜けている	「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
	ボタン電話主装置の故障	保守サービス会社へお問い合せください。
	PBX-Uで極性が異なる	・ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。 ・ISDN-U用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
B1・B2ランプが消灯しない	ボタン電話主装置の外線ボタンが掴まれている	受話器を元の位置へ戻してください。
電話がかけれない	電話機が正しく接続されていない	・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。 ・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。

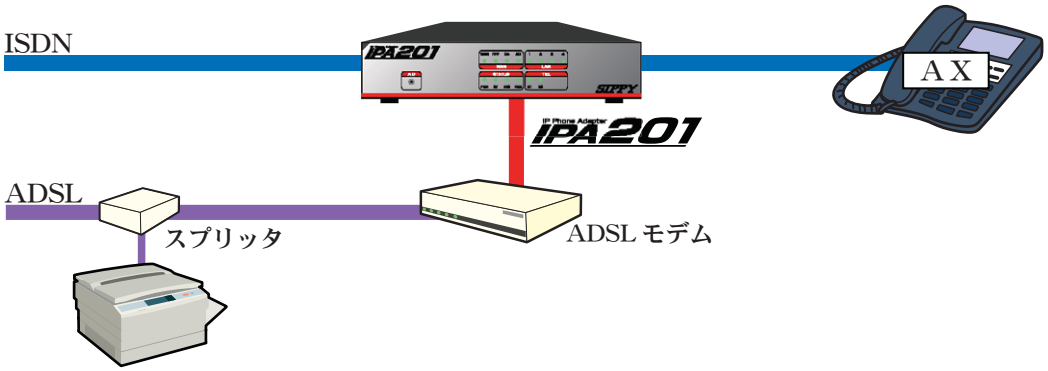
症状	原因	確認と対策
ＩＰ電話回線へ電話がかけれない	PBX-Uにケーブルが正しく接続されていない	・S/Tポートにボタン電話主装置が接続されている可能性があります。ご確認ください。 ・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。 ・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。
	設定が変更されている	・Web設定で「SIPー基本設定」→「IP電話利用」の有効／無効を調べてください。 ・Web設定で「高度な設定」→「SIPー回線選択テーブルの設定」→「回線選択テーブル」を確認してください。
	CAランプが消灯している	・「SIPプロキシーの設定」をご確認ください。 ・接続の確認をしてください。 ・回線モデム・電話回線の接続、ISPの設定確認をしてください。 ・ご契約されているISPにお問い合わせください。
	WANランプが消灯している	・「WANポートの設定」をご確認ください。 ・回線モデムや接続ケーブルに問題があります。回線モデムの説明書でご確認ください。
	PPPランプが消灯している	・「WANポートの設定」をご確認ください。 ・PPP接続が出来ていません。再接続が完了するまでしばらくお待ちください。 ・回線モデムやサーバに問題があります。回線モデム、回線業者またはISPにお問い合せください。

症状	原因	確認と対策
ISDN回線へ電話がかけれない	回線異常	ISDN回線を調べてください。
	設定が変更されている	・Web設定で「SIP－基本設定」→「IP電話利用」の有効／無効を調べてください。 ・Web設定で「高度な設定」→「SIP－回線選択テーブルの設定」→「回線選択テーブル」の内容を確認してください。 ・「0000＋電話番号」で発信してください。(0000：工場出荷値)
	ISDN-Uで極性が異なる	・ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。 ・ISDN-U用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
	PBX-Uにケーブルが正しく接続されていない	・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。 ・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。

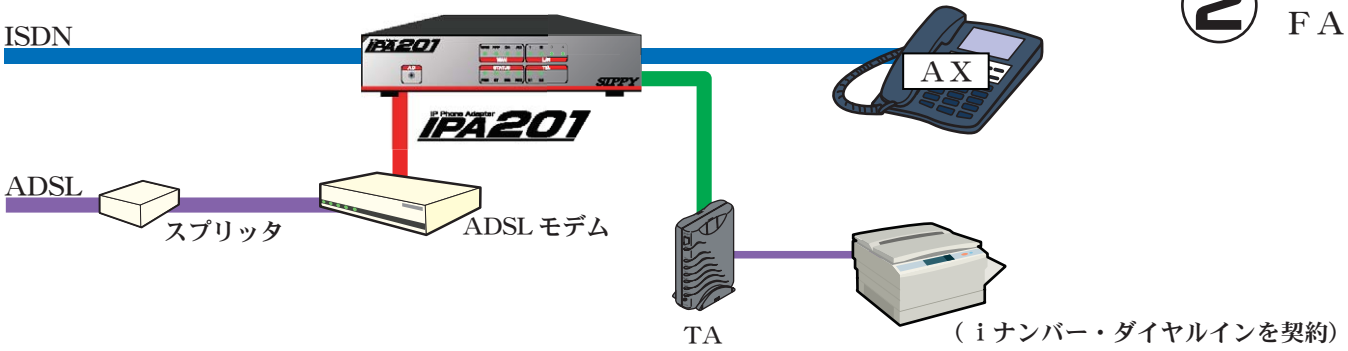
症状	原因	確認と対策
電話が着信しない	電話機が正しく接続されていない	・「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。 ・他のモジュラーケーブルと交換してみてください。
	回線異常	ISDN回線を調べてください。
	ISDN-Uで極性が異なる	・ISDN回線NOR/RVSスイッチを変更してください。 ・ISDN-U用ケーブルをストレートからクロスに変更してください。
	設定が変更されている	着信番号通知機能の設定内容と、主装置の設定内容が正しいかを確認してください。

ＡＸでのＦＡＸ接続方法

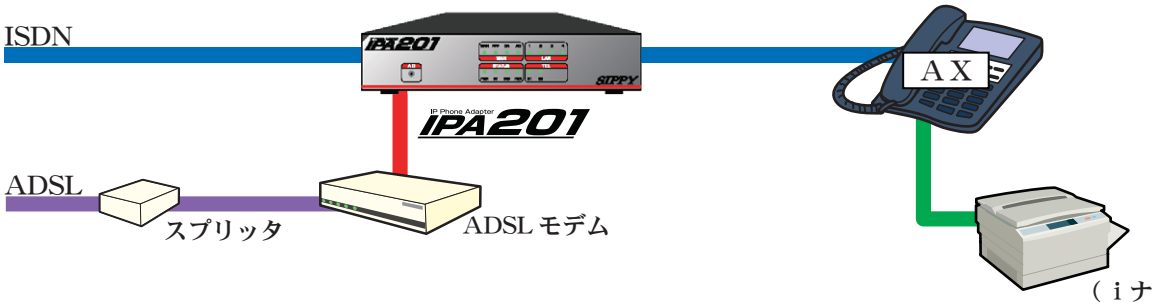
① スプリッタから電話専用ポートにＦＡＸを接続する



② ＩＰＡ201のS/Tポートから TAに落としてから ＦＡＸを接続する



③ 直接ＦＡＸを接続する

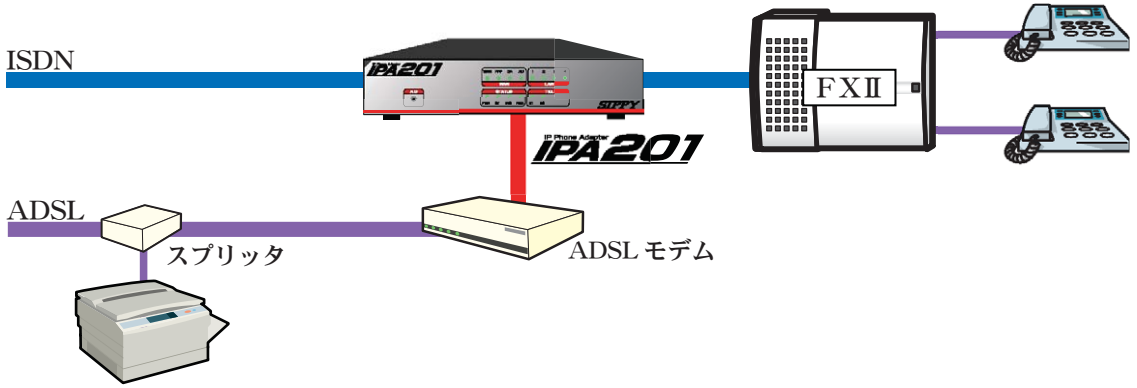


注意

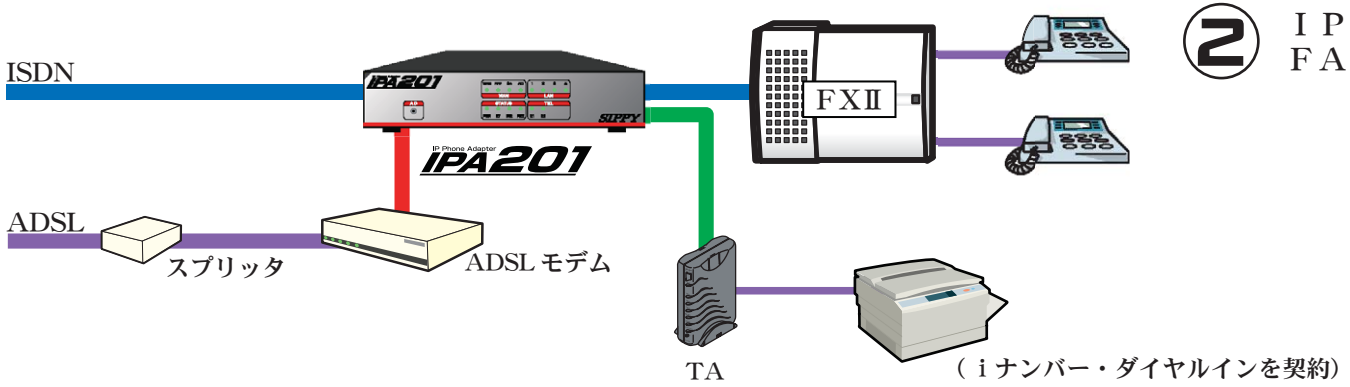
- ＦＡＸ送信の場合は必ず“0000+FAX番号”を押して送信してください。
- “0000”を設定しない場合は、ＩＰ回線を使用して発信しますので動作保証外となります。

凡例　U点ケーブル　アナログケーブル　CAT5ケーブル　S/Tケーブル

ＦＸⅡ主装置タイプでのＦＡＸ接続方法



① スプリッタから電話専用ポートにＦＡＸを接続する



② ＩＰＡ201のS/Tポートから TA に落としてから ＦＡＸを接続する

③ ＦＸⅡに直接ＦＡＸを接続する

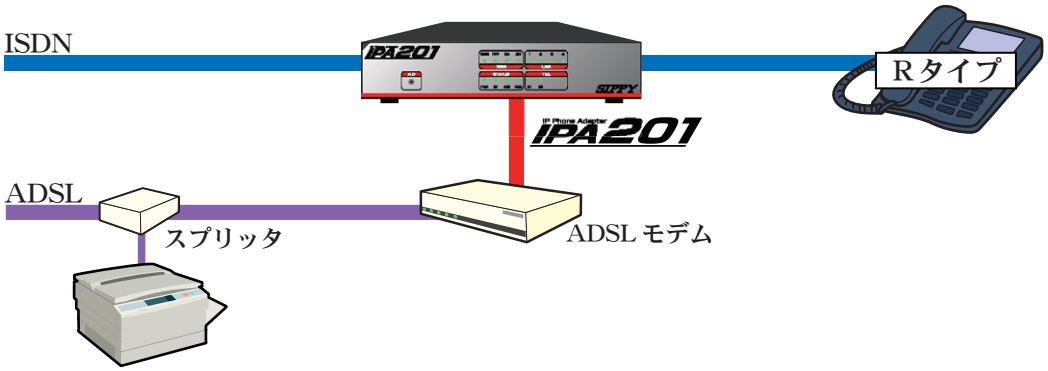
注意

- ＦＡＸ送信の場合は必ず“0000+FAX番号”を押して送信してください。
- “0000”を設定しない場合はＩＰ回線を使用して発信しますので動作保証外となります。

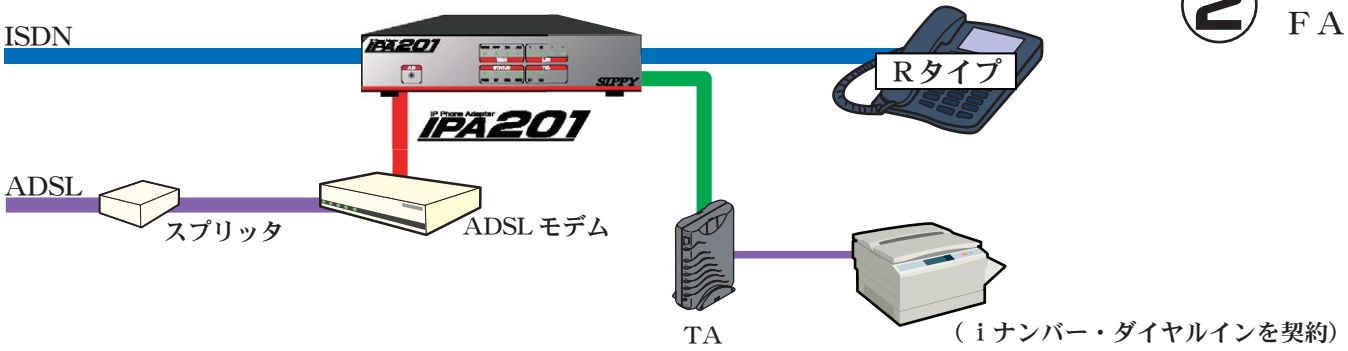
凡例　U点ケーブル　アナログケーブル　CAT5 ケーブル　S/T ケーブル

ＦＸⅡＲタイプでのＦＡＸ接続方法

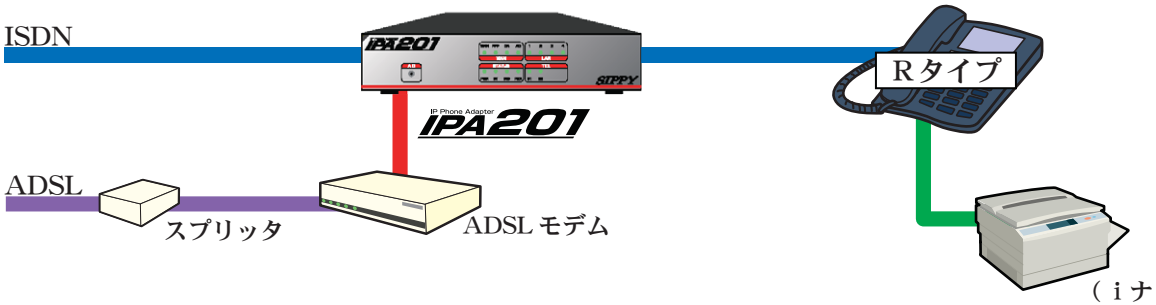
① スプリッタから電話専用ポートにＦＡＸを接続する



② ＩＰＡ201のS/Tポートから TA に落としてから ＦＡＸを接続する



③ Ｒタイプに直接ＦＡＸを接続する

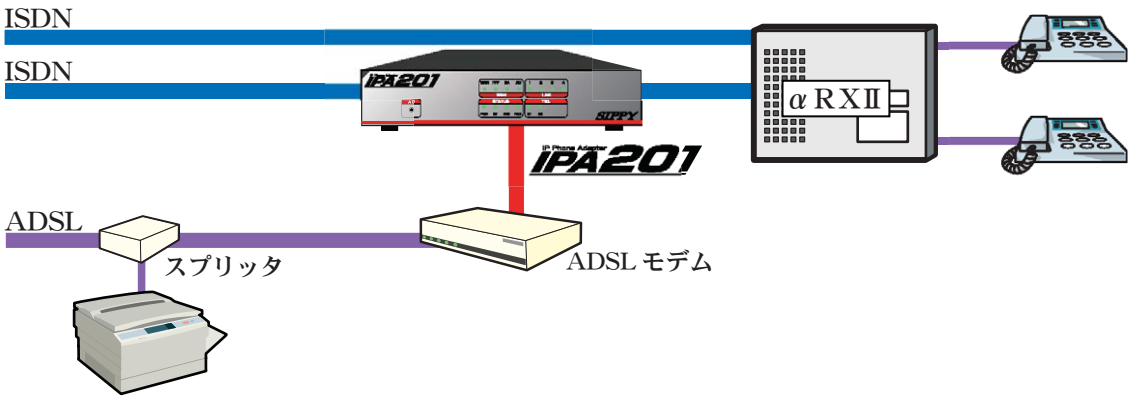


注意

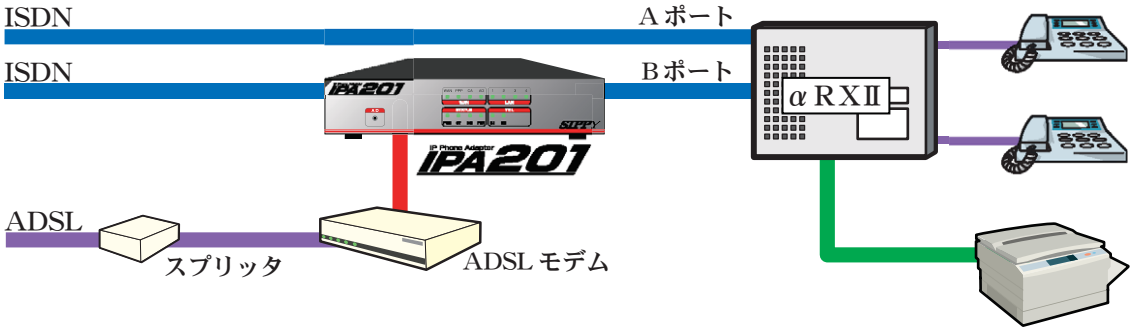
- ＦＡＸ送信の場合は必ず“0000+FAX番号”を押して送信してください。
- “0000”を設定しない場合はＩＰ回線を使用して発信しますので動作保証外となります。

凡例　U点ケーブル　アナログケーブル　CAT5 ケーブル　S/T ケーブル

αRXIIでのＦＡＸ接続方法



① スプリッタから電話専用ポートにＦＡＸを接続する



（ダイヤルインを契約）

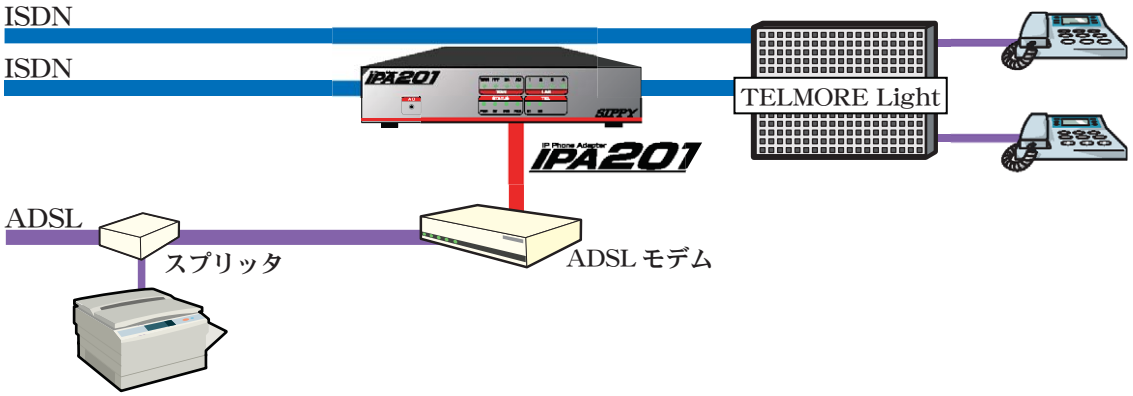
② αＲＸＩＩに直接ＦＡＸを接続する

注意

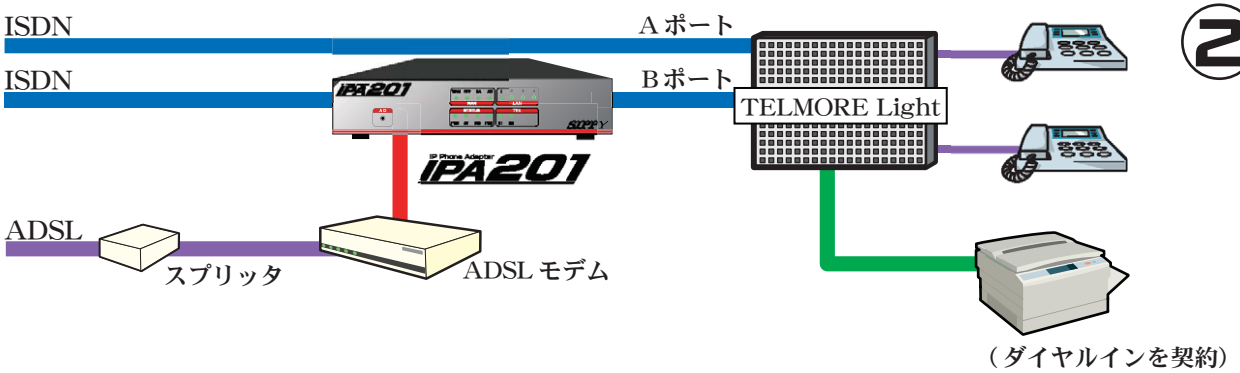
- αＲXIIでFAXをご利用の場合は、主装置のマスタークロックをINS64回線と直接収容しているＡポートに設定し、FAX送受信回線を必ずこのポートに限定してください。
- ポートの設定についてはαＲXIIの取扱説明書に従って設定してください。

凡例　U点ケーブル　アナログケーブル　CAT5 ケーブル　S/T ケーブル

TELMORE LightでのＦＡＸ接続方法



① スプリッタから電話専用ポートにＦＡＸを接続する



② TELEMORE Light に直接ＦＡＸを接続する

注意

- TELEMORE LightでFAXをご利用の場合は、主装置のマスタークロックをINS64回線と直接収容しているAポートに設定し、FAX送受信回線を必ずこのポートに限定してください。
- ポートの設定についてはTELEMORE Lightの取扱説明書に従って設定してください。

凡例　U点ケーブル　アナログケーブル　CAT5 ケーブル　S/T ケーブル

サポートセンター

072-780-1101

受付時間：月曜～金曜
9：20～12：00、13：00～17：00（祝祭日、弊社休日を除く）